

港区の施策・事業等について

部会で出された主なご意見と区役所の対応・考え方

○こども青少年部会（平成 28 年度第 2 回：平成 28 年 10 月 19 日開催）

番号	意見	区役所の対応・考え方
①	LD・ディスレクシアの講演会は大変、評判が良かったと聞いているが、残念ながら参加できなかった。参加できなかった方にも広く知ってもらうため、講演録の DVD 化などはどうか。	講演内容の提供については著作権の問題があり、また今回の講演では個別の事例の話があったことから、個人情報の関係で講演のパワーポイントの写真撮影、講演の録音が許可されませんでした。本講演会は大阪大学との協働により実施したもので、大阪大学の学生がインターネット上でディスレクシアの情報サイトをつくる予定をしているので、そこに区のホームページからリンクをします。
②	港区民センター等での自習室の開設について、子ども達はちゃんと勉強していたか。自習室に、勉強を教えてくれるサポーターがいればなおいいと思う。	子どもたちの勉強の様子は、一定の時間間隔で区民センターのコミュニティ協会職員が確認することとし、区長を始め区役所の担当者も何度か様子を見に行きましたが、とても静かに勉強に取り組んでいました。今年度の夏休みからスタートしたばかりの取り組みなので、当面は継続実施することとし、今後の展開についても平行して考えていきます。
③	こどもサイエンスカフェとして実施された自然観察会は非常に良かった。今後も継続して欲しい。	こどもサイエンスカフェは、来年度も実施できるよう、予算要求しています。メニューについては、港区の強みを活かした内容を柱としています。八幡屋公園の自然を活かした自然観察会もその位置づけで実施しており、来年度のメニューを決める際には、今回のご意見も参考にしていきます。
④	自習室や 29 年度に検討している塾代助成事業を活用した事業は、活用しようとする者は活用するだろうが、行かない者は行かないだろう。	塾代助成事業を活用した事業を実施する際には、塾代助成事業の対象者を優先し、また、スクールソーシャルワーカーや学校など関係機関を通してしっかり誘導することで、必要とする子どもが参加できるよう工夫してまいります。

⑤	港区5中学校合同高校説明会（高校進学説明会）について、区役所もかかわってほしい。	区PTA協議会、中学校と協議を行い、区役所としてどのようなかかわりができるかについて検討します。
⑥	海の学び舎あらかると事業はとてもいい事業と思うが、参加した3校と参加しなかった学校で、児童にとって損得が生じていないか。	本事業は、港区内の小学校を対象に、手あげ方式で、定員を上回る募集があれば、抽選を予定していました。しかし、実行委員会から本事業の学校参加について打診があったのは、学校が今年度の行事日程等を確定した後であり、実施日も7月初旬と限定されていたことから、多くの学校が日程調整の関係で参加を見送り、1次募集では定員に達せず2次募集を行った経緯があります。来年度も同様の事業を実施する予定であるが、今年度と同様の学校単位での参加になるか未定です。学校単位で参加する形で実施する場合は、学校の日程が決まる前に各学校に案内できるようにします。